

くつろぎや家族、友人との語らいなど、 気がねのない生活が在宅療養の良い点。

料理やその補助で自立心を保持したり、楽しい食事が低栄養対策になることにも期待できます。

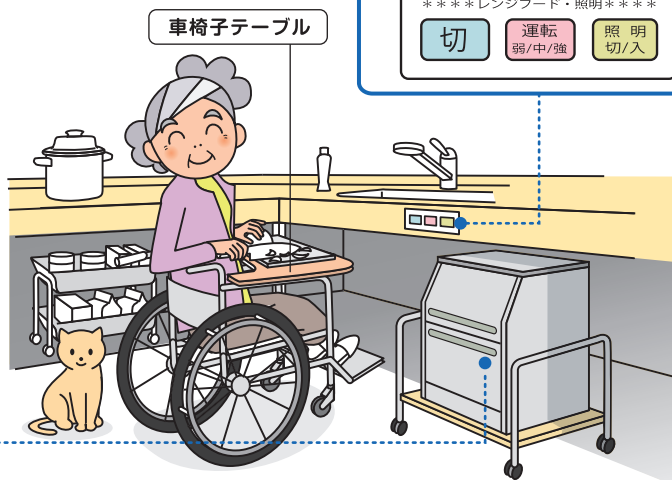
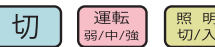
料理する

車椅子対応のキッチン(流し台)は調理時の作業性を良くするため、
天板が高くならないようにシンクが浅い仕様になっています。
それでも高さがあり料理しにくい場合は、
車椅子テーブル等で対応可能にすることも考えましょう。

高いところのスイッチは
手元にあると便利！

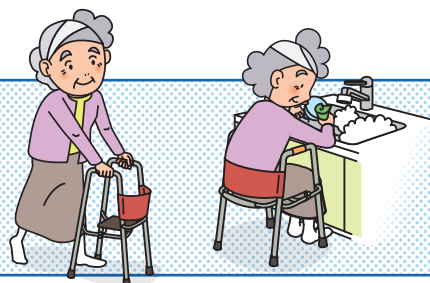


レンジフード・照明



座れる歩行器が料理を楽にする

料理や洗い物などの立ち作業、煮込み物の待ち時間など、
座位姿勢で安心した作業ができたり、
休憩できるキッチンツールとして利用できる、
座れる歩行器もあります。



食事を楽しむ！（低栄養を防ぎましょう！）

自助具やとろみ調整剤などで
食事の自立支援

